



平成 24 年 4 月 26 日

各 位

東 京 都 港 区 港 南 三 丁 目 5 番 1 4 号
ヒ ビ ノ 株 式 会 社
代表取締役社長 日 比 野 晃 久
(コード番号：2 4 6 9)
問い合わせ先： ヒビノ GMC 経営企画本部長
大 関 靖
電 話 番 号 ： 0 3 - 3 7 4 0 - 4 3 9 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 2 月 6 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 予 想 A	13,500	300	200	50	円 銭 10.05
今 回 修 正 B	14,100	510	430	△20	△4.03
増 減 額 B-A	600	210	230	△70	
増 減 率 (%)	4.4	70.0	115.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	13,288	△29	△175	△313	△60.95

(2) 修正の理由

当連結会計年度は、顧客企業における広告宣伝費の抑制や設備投資の鈍化等により映像製品の開発・製造・販売事業で厳しい状況が続きましたが、コンサート・イベント事業が好調に推移したため、売上高は前回予想を上回る見込みです。特に、コンサート市場が活況を呈し、コンサート音響は過去最高売上高を 2 期連続で更新いたしました。

営業利益及び経常利益においては、利益率の高いコンサート案件が好調だったことや、以前よりグループをあげて取り組んでいる経費削減及び組織改革等の経営の効率化が進展したことが寄与し、前回予想を大幅に上回る見通しとなりました。一方、当連結会計年度から法人税率が変更されることと繰越欠損金及び事業整理損の一部に係る繰延税金資産を取崩した等の影響により、当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

これらの結果、売上高 14,100 百万円（前回予想比 4.4%増）、営業利益 510 百万円（前回予想比 70.0%増）、経常利益 430 百万円（前回予想比 115.0%増）、当期純損失△20 百万円（前回予想は当期純利益 50 百万円）となる見通しであります。

（注）業績予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以 上